

令和6年度

学校評価の概要

- 1 学校評価の実施状況
- 2 自己評価（教職員による評価）
- 3 外部アンケート（保護者・児童生徒）

資料：自己評価・外部アンケートの結果（詳細）

沖縄県立はなさき支援学校

Ⅰ 令和6年度学校評価の実施状況

(1) 自己評価を実施した人

	教諭 (実習助手・ 養護教諭含む)	事務現業	計
実施人数	79人	11人	90人

(2) 保護者・児童生徒アンケート

	保護者	児童生徒	計
実施人数	85人	57人	142人

(3) 学校評価結果の公表方法等

自己評価	ホームページへの掲載
学校関係者評価	ホームページへの掲載

(4) 令和6年度の学校評価で明らかになった課題

・ 自立活動の専門性の向上

2 自己評価

結果の概要

(教職員：教諭・実習助手による評価)

【評価項目】 30 項目 (NO.1~NO.60)

【回答者数】 79 / 82 名 (回答率 96%)

【課題】 やや不十分、不十分の合計が 20% を越えた評価項目

NO.50 (職場環境) 「個人の裁量 (ゆとり) ある時間が確保できている」

やや十分 33%、不十分 8% 計 41%

NO.51 の自由記述からわかるように、行事が続けて行われるときの忙しさや、不登校児童生徒の対応が時間外になることが多い。また、「持ち時数が多い」で、小学部に関して学習グループの形態などで空き時間を生み出す工夫を検討していく。

NO.52 の (施設・設備) 「教育活動に必要な施設・設備は充実しているか」

やや十分 24%、不十分 10% 計 34%

児童生徒の人数に対して、教室、施設等が不足しており、毎年調整が必要である。令和 10 年度に中部に特別支援学校設置が計画されており、学校規模の適正化は図られる見込みであるが、それまでの間の対応については課題が残る。

【課題】 やや不十分、不十分の合計が 10% を越えた評価項目

NO.26 (交流教育及び共同学習) 「保護者との協力の下、学校間交流や居住地間交流等を推進しているか」

やや不十分 13%、不十分 1% 計 14%

高等部の学校間交流の時期が集中したため、このような評価になったと思われる。相手校に赴く、学年別など時期や内容を精選して実施していく。

NO.32（自立活動）「自立活動に関する支援体制や教材教具の工夫、ICT機器の活用、各教科との関連など共通理解が図られ教育実践が行われている。」

やや不十分 13%、不十分 0% 計 13%

「自立活動の区分や目標に沿った学習内容になっているか再度確認したい」などの意見があり、自立活動の指導について悩んでいる職員が多いことが分かった。自立活動専科職員からの情報発信や、校内研修等で専門性の向上をめざしていきたい。

NO.48（職場環境）「心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができています。」

やや不十分 10%、不十分 2% 計 12%

十分な職員数の確保、男女比率の改善等の意見が多かった。人事ヒアリングでも改善要求を行っていく。

（事務・現業部職員による学校評価）

【評価項目】24項目

【回答者数】12名/13名 回答率 92%

【課題】やや不十分、不十分が10%を越えた評価項目

NO.3(健康・安全教育)「通学路等学校内外の危険箇所を把握して、安全指導に努めていますか。」

やや不十分 10%、不十分 0% 計 10%

毎月行われている安全チェック等で、危険箇所等を把握し、修繕等即座に対応している。

NO.17 (家庭・地域・関係機関との連携)「PTA 活動の活性化が図られていますか。」

コロナ禍を経て、令和6年度より学校行事も以前のように行われるようになってきている。今年度は、保護者からの声かけで、初の試みとして「保護者ゆんたく会」や「交流スポーツ大会」が行われた。少しずつPTA活動も活性化している。

NO.37 (施設・設備)「図書室には、職員が必要とする専門書や資料等が充実していますか。」

やや不十分 16%、不十分 0% 計 16%

必要とする専門書等の購入に関して、購入希望を取るなど職員に周知したり、新刊紹介を Teams で行ったりと改善を図っていく。

3 外部アンケート

(1) 保護者アンケート

【評価項目】23項目

【回答者数】85名/146名 回答率 58%

【課題】やや不十分、不十分の合計が10%を越えた評価項目

NO.6「子どもはよくあいさつをし、日常生活にもいかされている。」

やや不十分 10%、不十分 0% 計 10%

この回答を受け、進路部、生徒指導部を中心に、3学期「あいさつ運動」を実施。

(2) 児童生徒アンケート

【評価項目】 13項目

【回答者】 57名/151名 38%

【課題】 やや不十分、不十分の合計が10%を越えた評価項目

NO.9「先生は、私たちの将来のことについて、よく話してくれる」

やや不十分 7%、不十分 4% 計 11%

児童生徒が話しやすい雰囲気を意識していけるよう職員会議で周知した。